

コストダウンは、健苗づくりから…

元気な苗・病害に強い苗で、効率のよい栽培を。

健全な生育で、高品質な野菜に。

培土に混ぜるだけで、発根促進効果は抜群です！

★「白菜黄化病」や「ブロッコリー苗べと病」軽減効果の声も…

耐病性のある苗
かつ着のよい苗

育苗用キチナーゼ

風雨、干ばつ、病虫害など、定植後の露地栽培は作物にとって試練の連続。せめて圃場での栽培のスタートは、満足できる苗の定植で、ダメージを少しでも軽くしたいものです。健苗づくり、定植後の順調な活着、初期生育の促進は、収穫まで好影響を残します。

● 健苗づくり ●

「育苗用キチナーゼ」を施用すると、育苗の後半にがっしりとした苗に育ち、根量が多く(細根が多く、きれいな根)なります。

健苗は、高品質な作物を栽培する出発点です。

● 順調な活着 ●

根量が多く、ダメージへの緩衝力をもつため、圃場の環境に早く馴染み、生育が順調に進みます。

ストレス無く活着させるために、定植時の水分管理を充分に行うのがポイント。

(有機物は乾きやすく、微生物の増殖を順調に進めるために)

● 初期生育 ●

順調な養分吸収をし、生育に勢いがあるため、初期生育が活発になります。

病害は、作物の抵抗性が落ちている時に呼び込みやすいもの。根が張りきれず、ストレスに弱い生育初期に病原菌を進入させないために、耐病性の高い健苗を早く生育させることが病害軽減の条件です。

育苗用

健苗づくり資材「育苗用キチナーゼ」

：育苗時の施用効果を安定させた「キチナーゼ」姉妹品

■発芽障害に強い

セルリー



無施用

育苗用キチナーゼ施用



無施用

育苗用キチナーゼ施用

■徒長しない

ブロッコリー



無施用

育苗用キチナーゼ施用

レタス



無施用

育苗用キチナーゼ施用

■がっしりした健苗ができる

セルリー



無施用

育苗用キチナーゼ施用

ハクサイ



無施用

育苗用キチナーゼ施用

レタス



無施用

育苗用キチナーゼ施用

■定植後に初期生育が促進する

レタス



無施用

育苗用キチナーゼ施用

■下葉が黄化しない

ブロッコリー



無施用

育苗用キチナーゼ施用

施用法

①播種床または仮植用平床

床土の容積の**5%**量を混合する

②育苗用トレイまたは、連結ポット

育苗土の容積の**5~10%**量を混合する

③ビニールポット(9cm, 10.5 cm, 12 cm)

1ポット当たり**30cc**(~ポット容積の**10%**)を混合する

播種は育苗用培土約**2袋**に、
育苗用キチナーゼ**50**を混合
(80~90ℓ)